

11月給食だより

2025年 10月31日

町田市立鶴川第一小学校
校長 小林 繁
栄養士

ようやく秋らしい日が続くようになり、木々の葉も色づき始めました。11月23日は「勤労感謝の日」です。この日は、「勤労をたっとび、生産を祝い、国民たがいに感謝しあう」日とされています。すべての働く人に感謝の気持ちをもって接することが大切です。また、11月24日は「和食の日」です。給食では、21日に季節を感じられる和食献立の給食を作ります。

給食は多くの人に支えられています

給食が私たちのところに届くまでに、多くの人がかかわっています。魚をとったり、牛や豚などを育てたり、米や野菜をつくったりする人、食べ物を運んだり売ったりする人、給食の献立を考える人、献立をもとに給食をつくる人などです。

これらの人たちの苦労や努力に支えられて、わたしたちは、給食を食べることができます。感謝の気持ち忘れず、無駄なくいただきます。



☆ 11月の給食 ☆



☆ 11月4日(火) まっくう給食

11月3日は文化の日です。町田では縄文時代より人が住み、生活・文化があり、その遺跡で発見された中空土偶をモチーフにして、まちだ縄文キャラクター「まっくう」が生まれました。まっくうは町田の文化を伝える伝道師です。給食では縄文時代から食べられていた食材（古代米・ゆかり・いもなど）を使用した「縄文給食」を作ります。



☆ 11月6日(木) ゼルビア応援給食



町田市をホームタウンとしているサッカーチーム「FC町田ゼルビア」は選手のスーパーゴールでも注目され、J1リーグで快進撃を続けて今年も上位につけています。そこで町田市の小・中学校で「FC町田ゼルビア応援給食」を提供します！FC町田ゼルビアの管理栄養士が選手に出している献立を参考にした献立です。GION スタジアムに近い本校は、一流選手の姿を生で見る事ができる素晴らしい環境にあります。J1リーグと世界に挑むACL（アジアチャンピオンズリーグ）を最後まで応援しましょう。

☆ 11月18日(火)世界の料理の給食～フィリピン

世界の料理を給食で紹介する「世界の料理の給食」です。今月紹介するのは東南アジアの国「フィリピン」です。フィリピンは鶴川第一小学校のALC担当のメル先生のご出身の国です。フルーツヨーグルトを作りますが、フィリピンではデザートではなくサラダとして食べるそうです。



☆ 11月21日(金) 和食の日の和食給食

いい日本食の語呂合わせから11月24日は和食の日です。日本の秋は「実り」の季節であり五穀豊穡を祈る祭りが盛んに行われる時期です。日本の豊かな自然によってもたらされる食材に支えられた、和食文化の大切さを再認識するきっかけの日になっていくよう願いを込めて制定されています。



《10月の産地》 9月25日から10月24日まで 人参(北海道)、玉ねぎ(北海道)、じゃがいも(町田・北海道)、小松菜(東京・町田)、きゅうり(山形・群馬)、キャベツ(群馬・長野)、もやし(栃木)、ねぎ(青森)、万能ねぎ(高知)、セロリ(長野)、さつまい(千葉)、蓮根(茨城)、にんにく(青森)、しょうが(熊本)、にら(栃木)、大根(北海道)、かぶ(千葉)、ねぎ(北海道)、ごぼう(青森)、かぼちゃ(町田)パプリカ(赤・黄・静岡)、えのき・エリンギ・しめじ(長野)、まいたけ(新潟)、巨峰(長野)、みかん(佐賀)、梨(福島)、あじ(ニュージーランド)、いか(パルー)、鮭(北海道)、助宗たら(アメリカ・ロシア)、ぶり(長崎)、さんま(北海道)、ちりめんじゃこ(広島)、ししゃも(ノルウェー)、豚肉(神奈川)、鶏肉(岩手)、大豆(北海道)、うるち米(千葉)、牛乳・集乳エリア(北海道・岩手・宮城・山形・埼玉・栃木・福島・群馬・千葉・神奈川・静岡・愛知・三重)